

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・ 学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・ 検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年3月5日～3月14日 (8日分)	3.30	3月14日	不検出 (<0.45)	不検出 (<0.54)

小学校A1 献立名

3月5日	ゆかりごはん 牛乳	かきたま汁、花型豆腐バーグ、三色あえ
3月6日	ごはん 牛乳	チキンカレー、オムレツ、野菜サラダドレッシングあえ
3月7日	赤飯 牛乳	すまし汁、ひれカツソースかけ、野菜のごまあえ
3月10日	ごはん 牛乳	蛋花湯(タンホワンタン)、ちくわ磯辺天ぷらしょうゆかけ、春雨サラダ
3月11日	ごはん 牛乳	もやしのみそ汁、さば昆布しょうゆ焼き、ひじきの炒め煮
3月12日	ごはん 牛乳	ワントンスープ、肉だんご、華風ひたし
3月13日	ごはん 牛乳	じゃがいものみそ汁、かつおメンチソースかけ、おひたし
3月14日	ごはん 牛乳	華風スープ、ショウロンポウ、ルーローハン

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年3月5日～3月12日 (6日分)	3.30	3月14日	不検出 (<0.56)	不検出 (<0.55)

中学校A 献立名

3月5日	ごはん 牛乳	チキンカレー、ツナマヨオムレツ、野菜サラダドレッシングあえ
3月6日	ごはん 牛乳	凍り豆腐のみそ汁、ホキフライソースかけ、豚肉と野菜の煮物
3月7日	市産小麦食パン 牛乳	クリームスープ、チーズチキンのオープン焼き、海草サラダ
3月10日	ごはん 牛乳	ワントンスープ、チキンみそカツ、五目豆
3月11日	ごはん 牛乳	庄内ふのみそ汁、さばごまみりん焼き、華風ひたし
3月12日	ごはん 牛乳	わかめ入り豆腐スープ、たこメンチ、野菜のオイスターソース炒め

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50